

平成26年度 清瀬市立清瀬第四中学校 学校評価計画表

学校教育目標 人間尊重の精神に徹し、自己の能力伸長と人間形成に努める人を育成する。 1 創造 2 温情 3 実践 4 健康

目指す学校像(ビジョン)：『夢や目標に向かって本気で継続的に取り組む生徒』

【目指す学校像】

・当たり前のことが当たり前でできる学校 ・生徒、教職員とこに互いを認め合い、安心安全に生活できる学校 ・生徒が生き生きと学び、笑顔あふれる学校 ・家庭・地域に開かれた学校、地域から信頼される学校 ・教職員が互いに信頼しあい、協同実践する学校 ・「相・連・報」を基盤に学年・学級間の連携に努め、組織で動く学校

【目指す児童・生徒像】

「夢や目標に向かって本気で継続的に取り組む生徒」 ・自ら進んで学ぶ生徒 ・互いに高め合える生徒・礼儀正しく心豊かな生徒 ・心身ともに健康で明朗な生徒

【目指す教師像】

・生徒一人一人を大切に、生徒から目標とされる教師 ・使命感にあふれ、自己研鑽に励む教師 ・創意工夫に努め、常に前向きな姿勢の教師

前年度までの学校経営上の成果と課題

【成果】 ①学校全体が、落ち着いた環境の中で教育活動を行うことができるようになっている。 ②学級、学年、特別活動を通し、協力・連帯・母校への帰属意識を育成することができつつある。 ③儀式的行事の意義を周知させ、集団力の育成と秩序ある態度の育成において、目的を達成することができた。 ④学校内外での交流活動を積極的に行うことにより、学校と家庭・地域との交流を深めることができた。 ⑤アースデー(校内及び地域の美化活動)の参加生徒数が増え、学校、保護者、地域の交流が深まった。

【課題】 自分の考えをもち、それをわかりやすく伝える等、表現活動が課題である。また、規範意識の高揚と相手を思いやる心、情操豊かな心、我慢する心の育成も課題である。さらに、特別な支援を必要とする生徒の指導が課題である。

	中期経営目標	短期経営目標	具体的方策	努力目標(評価基準)	成果目標(評価基準)	
確かな学力の向上	言語活動を取り入れ、生徒が自ら考え、その考えを表現する授業を実践することで、確かな学力の定着と向上を図る。	自ら考え、表現する生徒を育成する。	研究指定校の研究実践を活用し、深く考える場面を設定し、仲間とともに考え、その考えを表現する授業を工夫・実践する。	4 全学年全学級で完全実施 3 実施率90%以上 2 実施率70%以上 1 実施率70%未満	4 授業の決まりが守れていると感じている生徒が90%以上 3 授業の決まりが守れていると感じている生徒が80%以上 2 授業の決まりが守れていると感じている生徒が70%以上 1 授業の決まりが守れていると感じている生徒が70%未満	
		基礎・基本の確実な定着を図るための学習サポートを積極的に実施する。	全校体制で、長期休業中や放課後、また定期考査1週間前から部活動を中止し、質問教室や補習授業を実施する。	4 年間実施日数25日以上 3 年間実施日数20日以上 2 年間実施日数15日以上 1 年間実施日数15日未満	4 生徒の授業評価で満足度60%以上 3 生徒の授業評価で満足度50%以上 2 生徒の授業評価で満足度40%以上 1 生徒の授業評価で満足度30%未満	
		集団力を意識させ、豊かな人間性と社会性を育て、生命尊重の理念を正しく理解できる生徒を育成する。	自ら考え、主体性をもって行動し、自分の夢や目標を実現させていく力を育成する。	入学式、始業式、終業式、全校朝礼等の講話を道徳での指導と連動させ、より深く考えさせ、生徒の心にはたらきかけていく。	4 教職員の取組評価で肯定的回答90%以上 3 教職員の取組評価で肯定的回答70%以上 2 教職員の取組評価で肯定的回答50%以上 1 教職員の取組評価で肯定的回答50%未満	4 生徒の自己評価で肯定的回答80%以上 3 生徒の自己評価で肯定的回答60%以上 2 生徒の自己評価で肯定的回答40%以上 1 生徒の自己評価で肯定的回答40%未満
		爽やかな挨拶、適切な言葉遣い、ルールを守る、時間を守る、人に迷惑をかけない、身だしなみなど基本的な生活習慣の確立。	教員が率先して、元気よく爽やかな挨拶や適切な言葉遣いを励行する。ルールや他人に迷惑をかけるような場面では、厳しく、そして粘り強い指導をしていく。	4 教職員の取組評価で肯定的回答90%以上 3 教職員の取組評価で肯定的回答70%以上 2 教職員の取組評価で肯定的回答50%以上 1 教職員の取組評価で肯定的回答50%未満	4 生徒の自己評価で肯定的回答80%以上 3 生徒の自己評価で肯定的回答60%以上 2 生徒の自己評価で肯定的回答40%以上 1 生徒の自己評価で肯定的回答40%未満	
豊かな人間性の涵養	体育の授業を中心に、運動部活動を活性化させることで体力向上を図り、心身ともに健康な生徒を育成する。	体力テスト及び運動能力テストを実施、分析し個々の体力向上に努め、健やかで丈夫な体をつくる。	体力テスト、運動能力テストを実施・分析し、体力向上に向けた具体的な「1校1取組み」を展開する。	4 教職員の取組評価で肯定的回答90%以上 3 教職員の取組評価で肯定的回答70%以上 2 教職員の取組評価で肯定的回答50%以上 1 教職員の取組評価で肯定的回答50%未満	4 生徒の授業評価で肯定的回答80%以上 3 生徒の授業評価で肯定的回答60%以上 2 生徒の授業評価で肯定的回答40%以上 1 生徒の授業評価で肯定的回答40%未満	
		家庭と連携し、生活習慣(生活リズム)の確立を図る。標準服着用でメリハリつけた学校施生活を過ごす。	生活習慣アンケートを実施し、課題を分析し、面談時に、生活リズムの確立を積極的に働きかけ、協力を依頼する。	4 教職員の取組評価で肯定的回答90%以上 3 教職員の取組評価で肯定的回答70%以上 2 教職員の取組評価で肯定的回答50%以上 1 教職員の取組評価で肯定的回答50%未満	4 生徒の自己評価で肯定的回答80%以上 3 生徒の自己評価で肯定的回答60%以上 2 生徒の自己評価で肯定的回答40%以上 1 生徒の自己評価で肯定的回答40%未満	
		自尊感情を高めるために、生徒の自治活動の充実を図り、生徒一人一人の意欲を引き出し、生徒が互いに高めあう力を育成する。	自分の考えを自分の言葉で、わかりやすく表現する力を育成する。	全校一斉で、年間を通して朝読書を実施するとともに、学期ごとの読書推進月間を設定し、継続的な取り組みで本に親しませ、言語活動の基礎基本の定着を図る。	4 教職員の取組評価で肯定的回答90%以上 3 教職員の取組評価で肯定的回答70%以上 2 教職員の取組評価で肯定的回答50%以上 1 教職員の取組評価で肯定的回答50%未満	4 学力向上推進委員の成果評価80%以上 3 学力向上推進委員の成果評価60%以上 2 学力向上推進委員の成果評価40%以上 1 学力向上推進委員の成果評価40%未満
		生徒の手による運営を進め、達成感や達成感を習得させる。	実行委員会を中心に意図的に指導していく。	4 教職員の取組評価で肯定的回答90%以上 3 教職員の取組評価で肯定的回答70%以上 2 教職員の取組評価で肯定的回答50%以上 1 教職員の取組評価で肯定的回答50%未満	4 生徒の自己評価で肯定的回答80%以上 3 生徒の自己評価で肯定的回答60%以上 2 生徒の自己評価で肯定的回答40%以上 1 生徒の自己評価で肯定的回答40%未満	
本校の特色①	家庭・地域との連携を深め、地域文化や環境学習を積極的に取り入れ、郷土愛を育成する。また、地域との交流活動を進め、合同清掃活動やボランティア活動を進め、環境美化活動を行う。	学校行事に地域の高齢者を招待する。また近隣の施設や特別支援学校に出向き、積極的に交流活動を進める。	運動会、合唱コンクールに地域の方や高齢者を招待し交流を深める。さらに近隣施設、特別支援学校、地域の行事に管弦部・吹奏楽部が出向き、演奏会を実施する。	4 実施回数年間5回以上 3 実施回数年間4回以上 2 実施回数年間3回以上 1 実施回数年間3回未満	4 保護者・地域関係者の満足度80%以上 3 保護者・地域関係者の満足度60%以上 2 保護者・地域関係者の満足度40%以上 1 保護者・地域関係者の満足度40%未満	
		総合的な学習で地域文化と環境学習を実施する。また校内外の環境美化活動を通して、保護者・地域との交流を深める。	学校のアースデーの活動(環境美化、花植えなど)を保護者・地域と連携し、環境美化を通して家庭・地域との交流を深める。	4 教職員の取組評価で肯定的回答90%以上 3 教職員の取組評価で肯定的回答70%以上 2 教職員の取組評価で肯定的回答50%以上 1 教職員の取組評価で肯定的回答50%未満	4 アースデー参加生徒数が全校生徒の50%以上 3 アースデー参加生徒数が全校生徒の40%以上 2 アースデー参加生徒数が全校生徒の30%以上 1 アースデー参加生徒数が全校生徒の30%未満	